



アコーディオン門扉

ニューハピネスHG H12 (傾斜・ペットガードタイプ)

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい
施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

アルミ製品は施工時の取扱いによっては異常腐食をおこし、思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因となります。
3. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用があるので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分に注意してください。
5. アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
7. 製品の埋め込み深さは、各製品ごとに決めてあるので、現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)、基礎部コンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
8. 施工完了の引渡しをする時にお客様に正しく使用して頂くために、取付・取扱説明書を渡していただき、使用方法、保守・点検等の説明をしてください。
9. その他
 - 1) 取り付け作業をした小ネジ類の締め具合をもう一度確かめてください。
 - 2) 扉の開閉テストをして、軽快さを確かめてください。
 - 3) 柱の埋設時には、本体の最大幅を考慮してください。
 - 4) 工事完了後、錠と錠受けの調整、戸当り柱・吊元柱の建付け調整を行ってください。

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

施工の前に

ダンボールケースには、下記の品が梱包されていますのでお買いあげの型式に従って梱包数と部品をお確かめください。

■ 梱包組合せ表

● ニューハピネスHG 傾斜・ペットガードタイプ 片開き

| 梱包名称 | 135S | 155S | 175S | 195S | 215S | 235S | 255S | 275S | 295S | 315S | 335S |
|----------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 5P | 6P | 7P | 8P | 9P | 10P | 11P | 12P | 13P | 14P | 15P |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 135S | 1 | | | | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 155S | | 1 | | | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 175S | | | 1 | | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 195S | | | | 1 | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 215S | | | | | 1 | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 235S | | | | | | 1 | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 255S | | | | | | | 1 | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 275S | | | | | | | | 1 | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 295S | | | | | | | | | 1 | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 315S | | | | | | | | | | 1 | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 335S | | | | | | | | | | | 1 |
| 傾斜・ペットガード片開き支柱H12 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 梱包数合計 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |

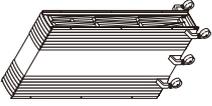
| 梱包名称 | 355S | 375S | 395S | 415S | 435S | 455S | 475S | 495S |
|----------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 16P | 17P | 18P | 19P | 20P | 21P | 22P | 23P |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 355S | 1 | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 375S | | 1 | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 395S | | | 1 | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 415S | | | | 1 | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 435S | | | | | 1 | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 455S | | | | | | 1 | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 475S | | | | | | | 1 | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 495S | | | | | | | | 1 |
| 傾斜・ペットガード片開き支柱H12 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 梱包数合計 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |

● ニューハピネスHG 傾斜・ペットガードタイプ 両開き

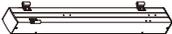
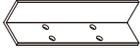
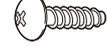
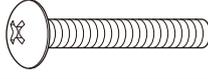
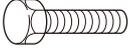
| 梱包名称 | 261W | 301W | 341W | 381W | 421W | 461W | 501W | 541W | 581W | 621W | 661W |
|----------------------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 5P×2 | 6P×2 | 7P×2 | 8P×2 | 9P×2 | 10P×2 | 11P×2 | 12P×2 | 13P×2 | 14P×2 | 15P×2 |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 135S | 2 | | | | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 155S | | 2 | | | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 175S | | | 2 | | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 195S | | | | 2 | | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 215S | | | | | 2 | | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 235S | | | | | | 2 | | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 255S | | | | | | | 2 | | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 275S | | | | | | | | 2 | | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 295S | | | | | | | | | 2 | | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 315S | | | | | | | | | | 2 | |
| 傾斜・ペットガードタイプH12 335S | | | | | | | | | | | 2 |
| 傾斜・ペットガード両開き支柱H12 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 梱包数合計 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |

梱包別部品一覧表

● 本体梱包

| 名称 | 形状 | 数量 |
|-----------|---|------------------|
| 門扉本体 |  | 1 |
| 落とし棒受パイプ |  | 2 (195S~355S) |
| | | 4 (375S~495S) |
| 取付・取扱説明書 |  | 1 |
| 「お客様へ」注意書 |  | 1 |

● 支柱梱包

| 名称 | 形状 | 片開き柱 | 両開き柱 | |
|-----------------|---|---|------|----|
| | | 数量 | 数量 | |
| 吊元柱(12) |  | 1 | 2 | |
| 戸当柱(12) |  | 1 | | |
| 傾斜移動柱 オス(12) |  | 1 | 1 | |
| 傾斜移動柱 メス(12) |  | | 1 | |
| 傾斜柱(12) |  | 1 | 2 | |
| 柱取付金具 (アングル) |  | 1 | | |
| 専用スパナ |  | 1 | 1 | |
| 落とし棒受パイプ |  | 4 | 8 | |
| 袋入 | ヒンジパイプ |  | 3 | 6 |
| | ヒンジボルト |  | 3 | 6 |
| | 平座金 M12 |  | 3 | 6 |
| | 平座金 M10 |  | 12 | 24 |
| | バネ座金 M10 |  | 3 | 6 |
| | 袋ナット M10 |  | 6 | 12 |
| 袋入 | トラス十字タッピンネジ φ5×10 ^L 2種 |  | 8 | 16 |
| 袋入 | トラス十字小ネジ φ8×70 ^L |  | 4 | 8 |
| | フランジナット M8 |  | 4 | 8 |
| 袋入 | 六角ボルト M6×20 ^L |  | 4 | |
| | ナベ十字ドリルネジ φ4×13 ^L |  | 2 | |
| 取付・取扱説明書 |  | 1 | 1 | |

施工の手順

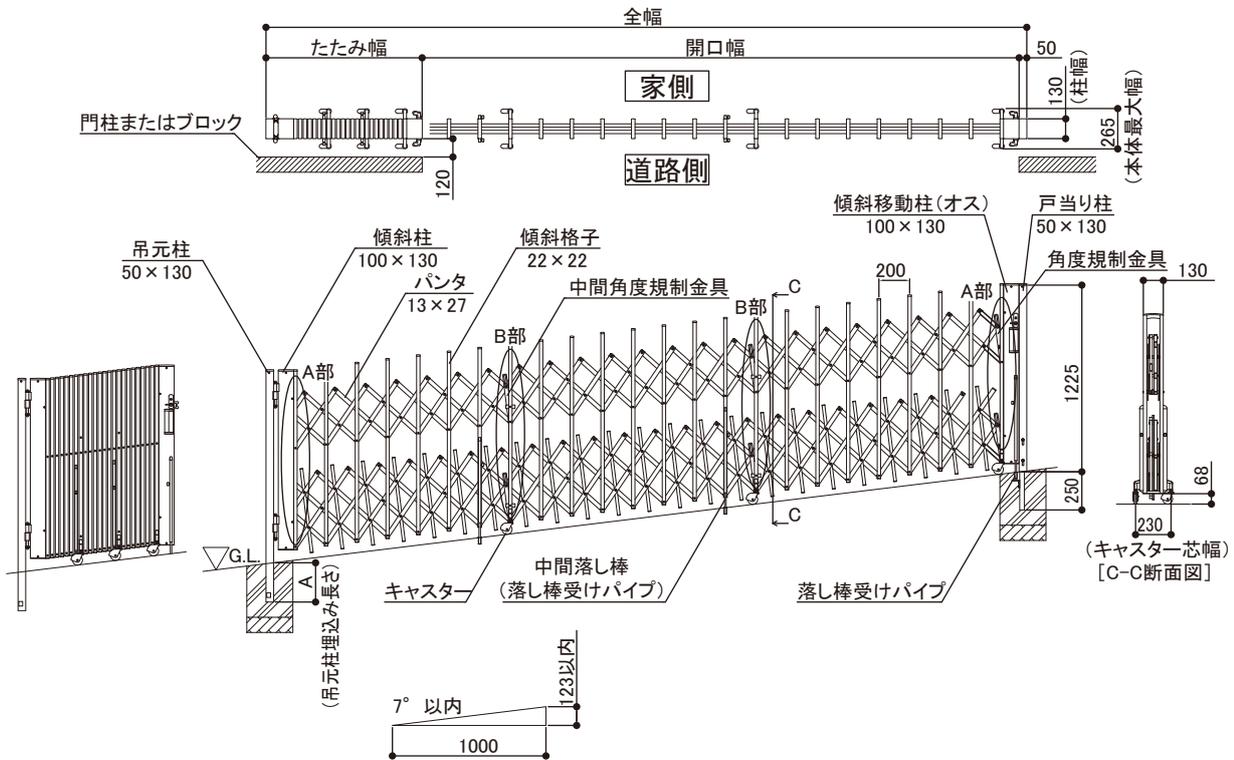
■ 施工は、番号順(1 → 2… 8)に作業してください。

(片開きの場合は右施錠[道路側から見て右側に錠金具を取りつけ]を示します。)

■ 片開き 据付図

・ 図はNHGKPC-495S(上り傾斜)を示します。

※道路側から見て右施錠



注) 基礎は現場の状況(地盤・重量物通過の有無等)に応じて深さおよび配筋等を考慮してください。

注) 上り傾斜は7°以内、下り傾斜は5°以内で施工してください。対応角度以上の傾斜地の場合本体の故障につながります。

注) キャスター走行傾斜面に凸凹がないように仕上げてください。

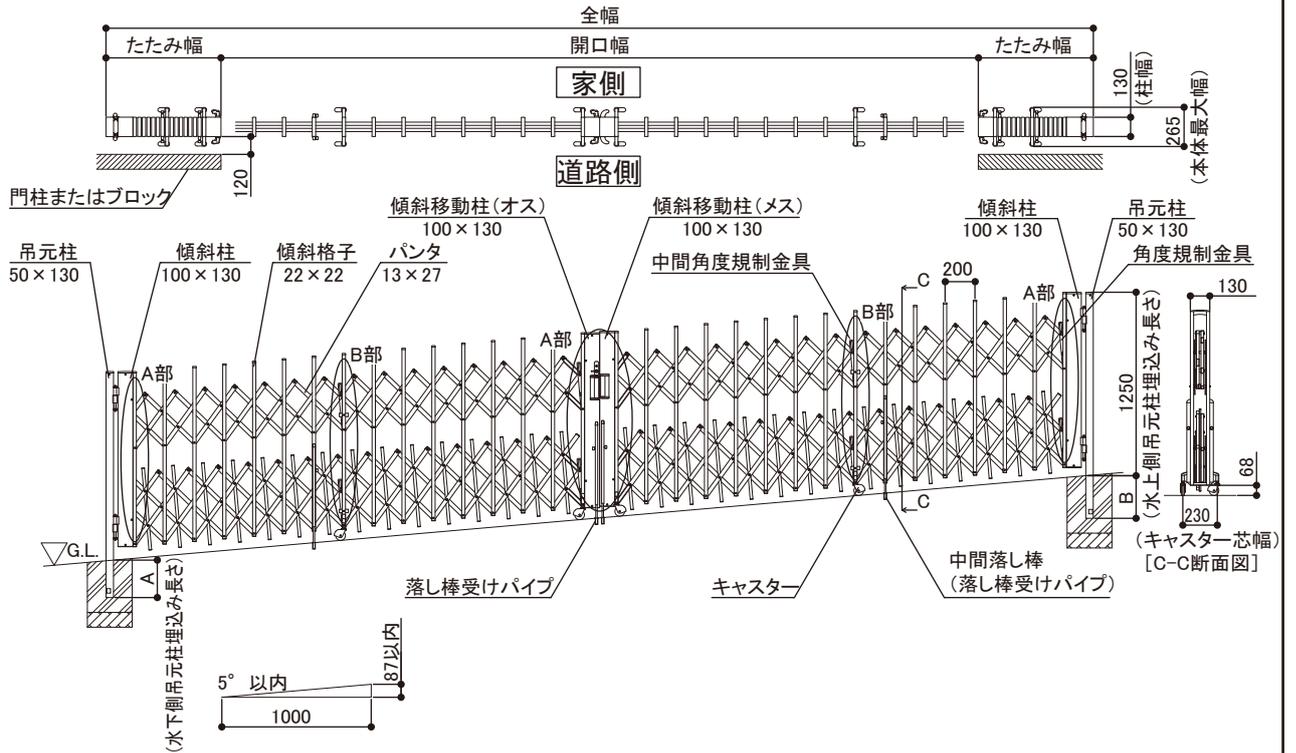
標準型式寸法表

| 型式 | 全幅 (mm) | 開口幅 (mm) | たたみ幅 (mm) |
|-------------|------------|-------------|--------------|
| NHGKPC-135S | 1355 | 845 | 460 |
| NHGKPC-155S | 1555 | 1015 | 490 |
| NHGKPC-175S | 1755 | 1175 | 530 |
| NHGKPC-195S | 1955 | 1345 | 560 |
| NHGKPC-215S | 2155 | 1515 | 590 |
| NHGKPC-235S | 2355 | 1685 | 620 |
| NHGKPC-255S | 2555 | 1855 | 650 |
| NHGKPC-275S | 2755 | 2025 | 680 |
| NHGKPC-295S | 2955 | 2195 | 710 |
| NHGKPC-315S | 3155 | 2365 | 740 |
| NHGKPC-335S | 3355 | 2535 | 770 |
| NHGKPC-355S | 3555 | 2705 | 800 |
| NHGKPC-375S | 3755 | 2865 | 840 |
| NHGKPC-395S | 3955 | 3035 | 870 |
| NHGKPC-415S | 4155 | 3205 | 900 |
| NHGKPC-435S | 4355 | 3375 | 930 |
| NHGKPC-455S | 4555 | 3545 | 960 |
| NHGKPC-475S | 4755 | 3715 | 990 |
| NHGKPC-495S | 4955 | 3885 | 1020 |

| 対応角度 | A寸法(吊元柱埋め込み寸法) | |
|------|----------------|------|
| | 上り傾斜 | 下り傾斜 |
| 1° | 272 | 277 |
| 2° | 270 | 279 |
| 3° | 267 | 282 |
| 4° | 265 | 284 |
| 5° | 262 | 287 |
| 6° | 260 | — |
| 7° | 257 | — |

■両開き 据付図

・ 図はNHGKPC-661Wを示します。



注) 基礎は現場の状況(地盤・重量物通過の有無等)に応じて深さおよび配筋等を考慮してください。

注) 上り傾斜および下り傾斜は5°以内で施工してください。対応角度以上の傾斜地の場合、本体の故障につながります。

注) キャスター走行傾斜面に凸凹がないように仕上げてください。

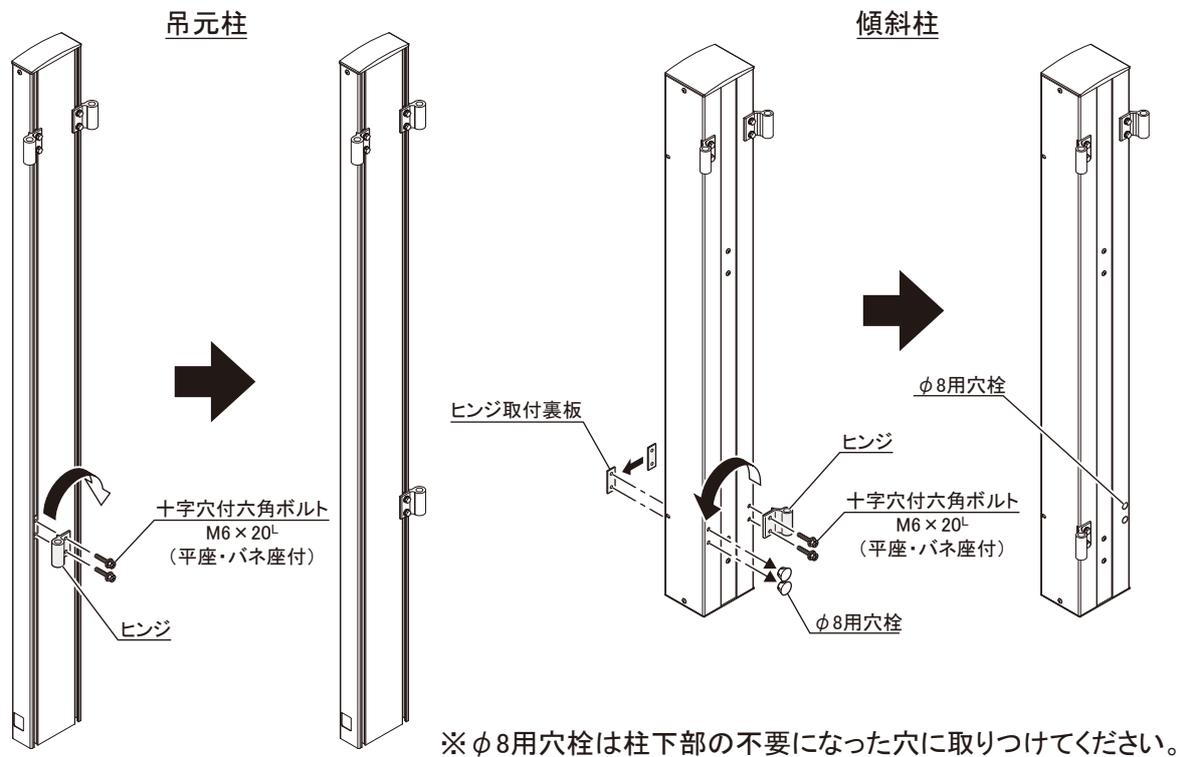
■標準型式寸法表

| 型式 | 全幅 (mm) | 開口幅 (mm) | たたみ幅 (mm) |
|-------------|------------|-------------|--------------|
| NHGKPC-261W | 2610 | 1690 | 460×2 |
| NHGKPC-301W | 3010 | 2030 | 490×2 |
| NHGKPC-341W | 3410 | 2350 | 530×2 |
| NHGKPC-381W | 3810 | 2690 | 560×2 |
| NHGKPC-421W | 4210 | 3030 | 590×2 |
| NHGKPC-461W | 4610 | 3370 | 620×2 |
| NHGKPC-501W | 5010 | 3710 | 650×2 |
| NHGKPC-541W | 5410 | 4050 | 680×2 |
| NHGKPC-581W | 5810 | 4390 | 710×2 |
| NHGKPC-621W | 6210 | 4730 | 740×2 |
| NHGKPC-661W | 6610 | 5070 | 770×2 |

| 対応角度 | A寸法 (水下側吊元柱埋込み寸法) | B寸法 (水上側吊元柱埋込み寸法) |
|------|----------------------|----------------------|
| | 1° | 262 |
| 2° | 260 | 279 |
| 3° | 257 | 282 |
| 4° | 255 | 284 |
| 5° | 252 | 287 |

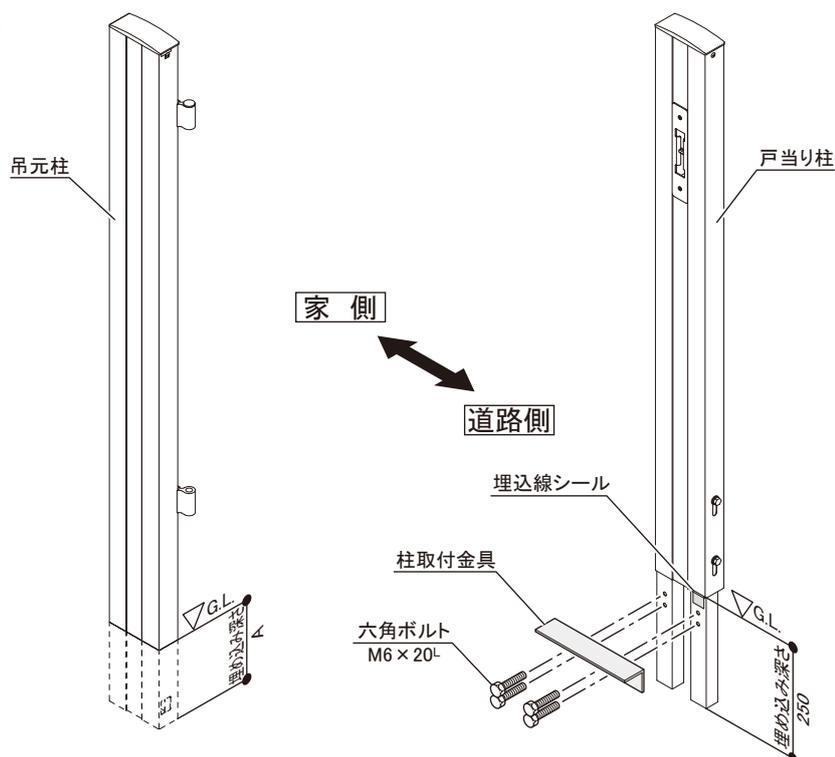
1 ヒンジのつけかえ (片開き左施錠(道路から見て左側が錠金具)でご使用の場合)

1. 片開きの場合、右施錠を前提にヒンジを取りつけていますので、左施錠でのご使用の場合は吊元柱・傾斜柱下部のヒンジの左右をつけかえてください。
吊元柱・傾斜柱下部のヒンジが道路側になるようにしてください。
2. 片開き右施錠、両開きでのご使用の場合は、この作業は不要ですので **2** から作業を行ってください。



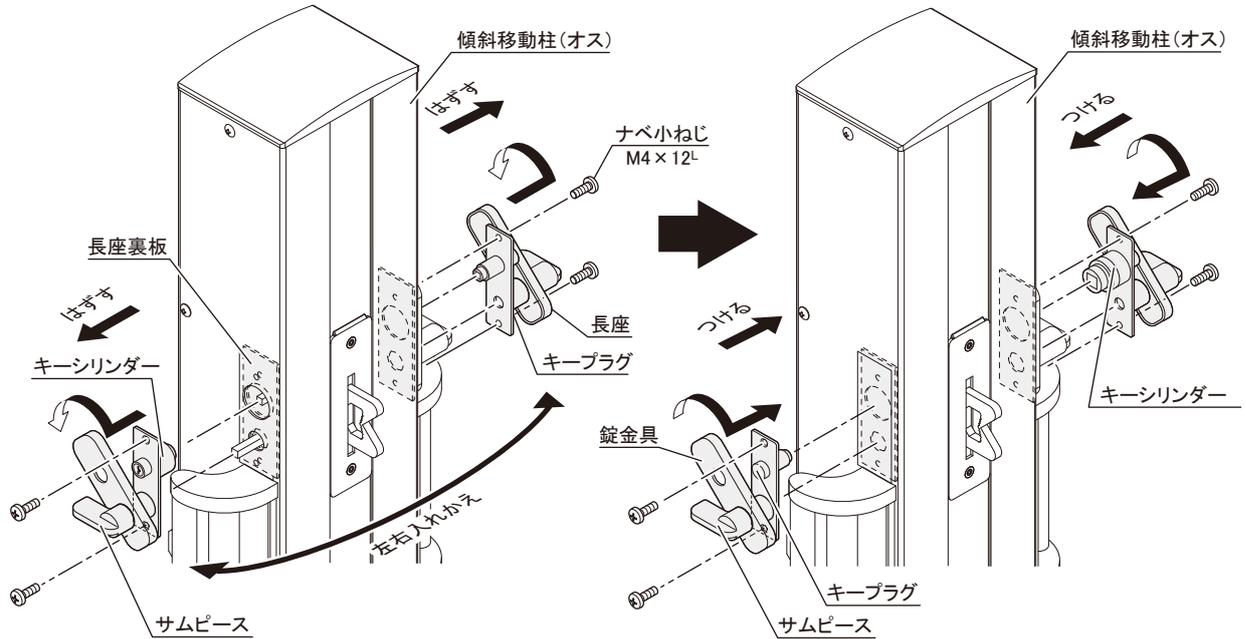
2 戸当り柱・吊元柱の埋設

1. 柱ブラケットに柱取付金具を取りつけてください。
2. 据付図と標準型式寸法表を参考に柱の埋込み位置を決定し、柱が水平・垂直になるように埋め込んでください。



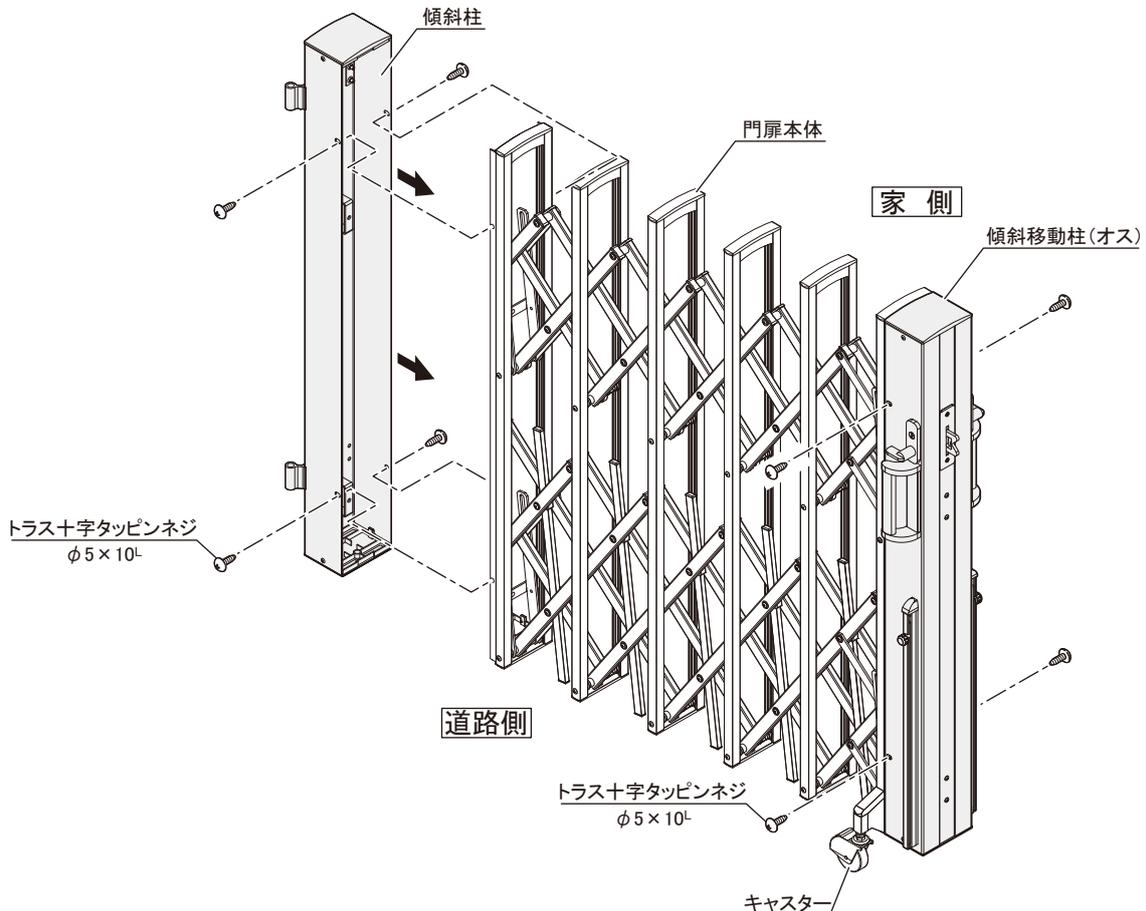
3 錠金具のつけかえ (片開き左施錠でご使用の場合)

1. キーシリンダー(片側シリンダー錠)が道路側にくるように錠金具のつけかえをしてください。
片開き右施錠、両開きでご使用の場合はこの作業は不要ですので **4** に進んでください。
2. 長座はマイナスドライバー等ではずしてください。その際にキズをつけないように注意してください。



4 傾斜移動柱・傾斜柱の取り付け

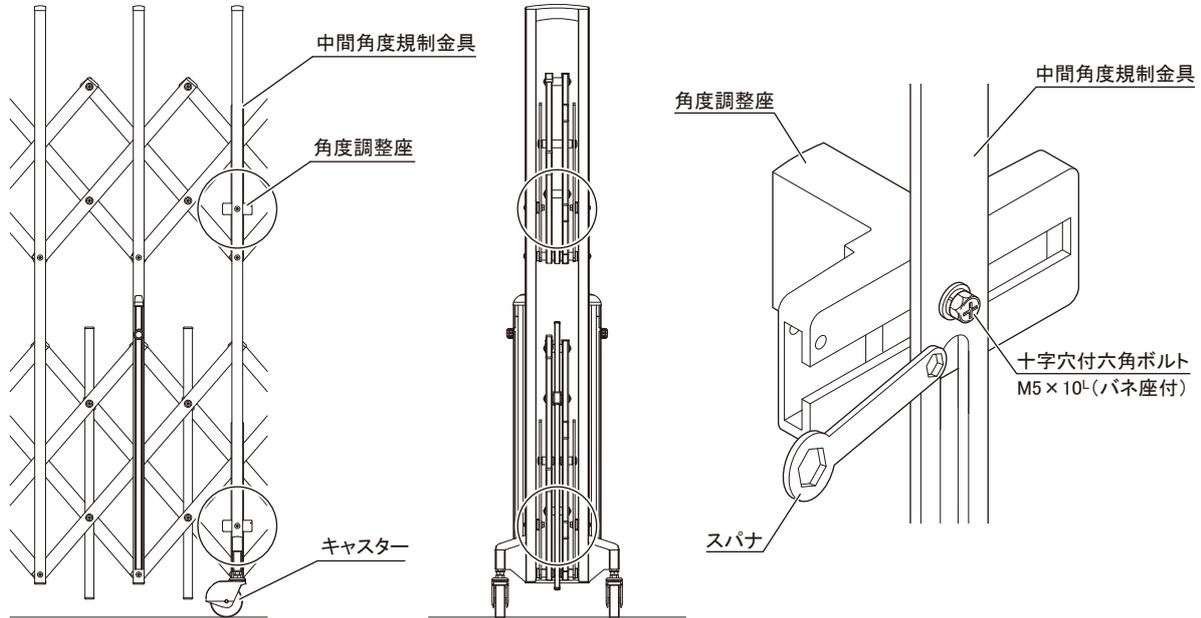
1. 柱の取付位置を再確認の上、先頭にキャスターが取り付けられている側に傾斜移動柱、反対側(吊元柱側)に傾斜柱を取りつけてください。



5 門扉本体の前準備 (据付図内 B部の箇所)

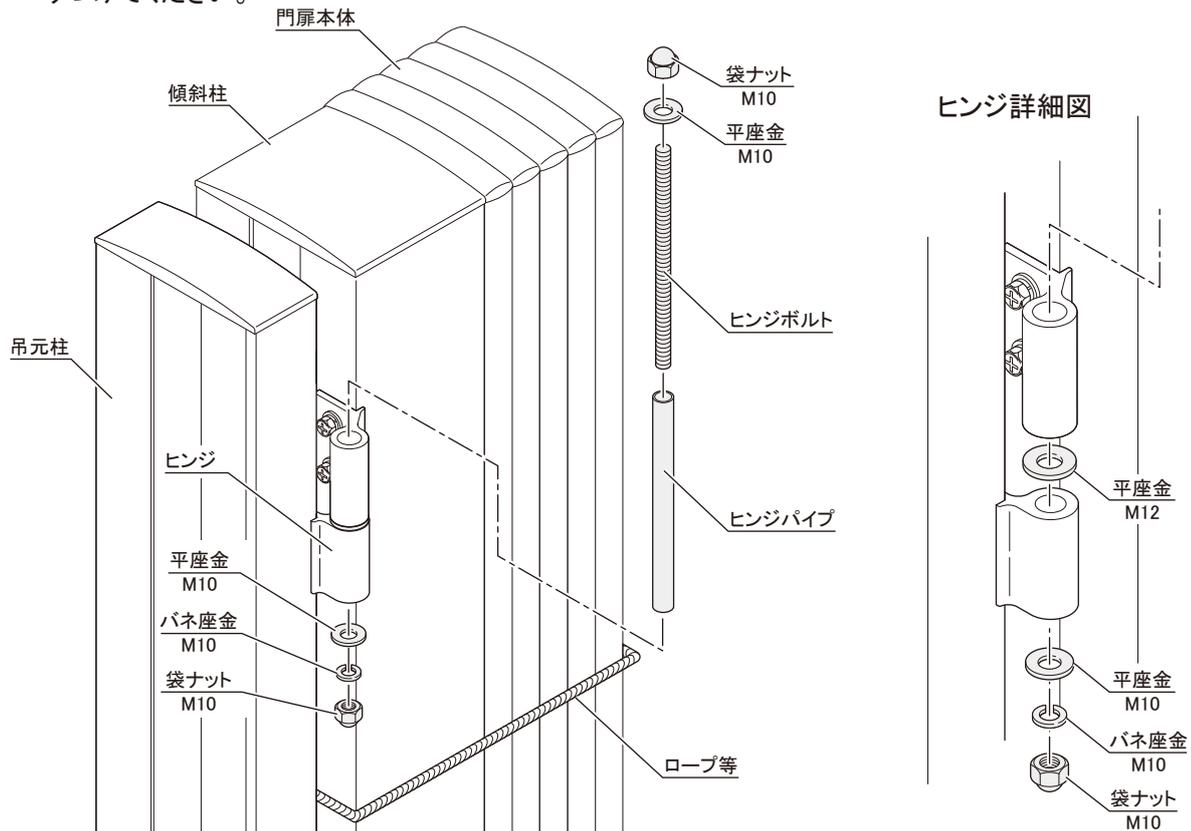
1. 門扉本体195Sから495Sの中間部(キャスター位置)は中間角度規制金具で本体の角度調整を行います。(135S~175Sは柱側で角度調整を行いますので **6** に進んでください。)
2. 十字穴付六角ボルトがゆるんでいることを確認してください。(十字穴付六角ボルトは角度調整座からはずさないでください。)

B部



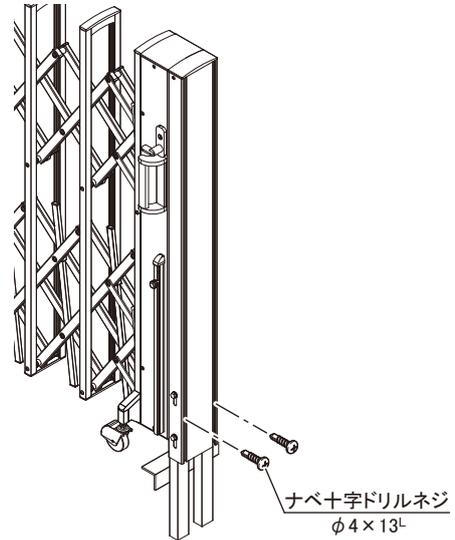
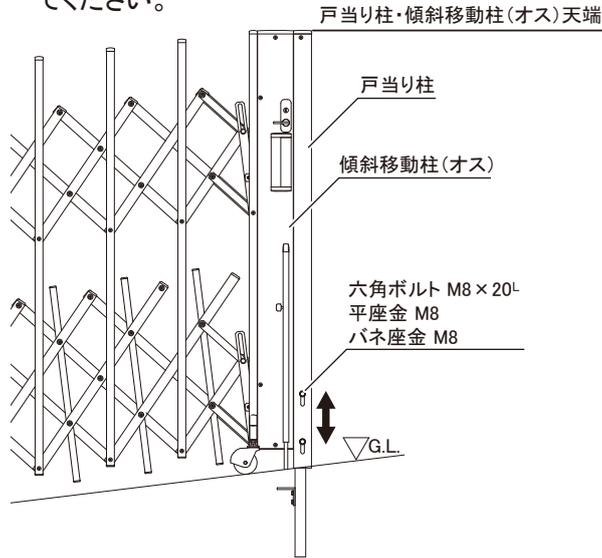
6 門扉本体の取り付け

1. 本体が開いたり、ぐらつかないようにロープ等で縛り、下図のようにヒンジボルトで本体を吊元柱に取り付けてください。

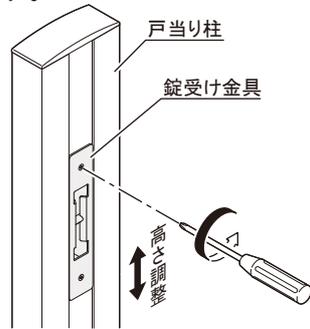


7 門扉本体及び柱の角度調整

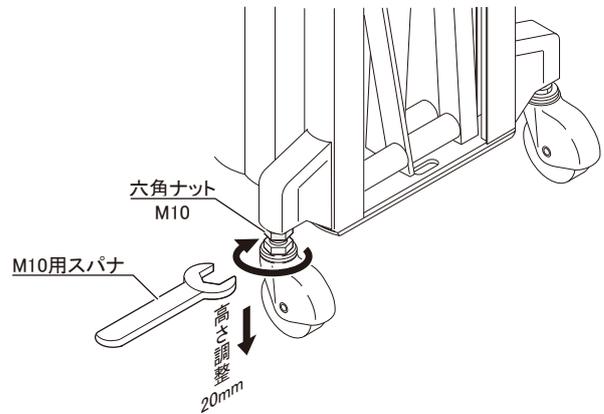
1. ロープをはずし、本体を伸ばして傾斜移動柱(オス)を戸当り柱に当て施錠してください。
2. 戸当り柱の高さ調整
 - 2-1. 戸当り柱側面の六角ボルト(M8×20^L)を緩め、戸当り柱の天端と傾斜移動柱(オス)の天端を合わせるように高さを調整してください。
 - 2-2. 高さ調整後、六角ボルトを本締めし、ナベ十字ドリルネジ(φ4×13^L)で戸当り柱の位置を固定してください。



3. 錠受け金具の高さ調整
 - 3-1. 皿十字小ネジをゆるめて高さ調整をしてください。調整後は皿十字小ネジを十分締めつけてください。ゆるめすぎによる金具の脱落に注意してください。
 - 3-2. 錠受け金具は上下各10mmの高さ調整が可能です。

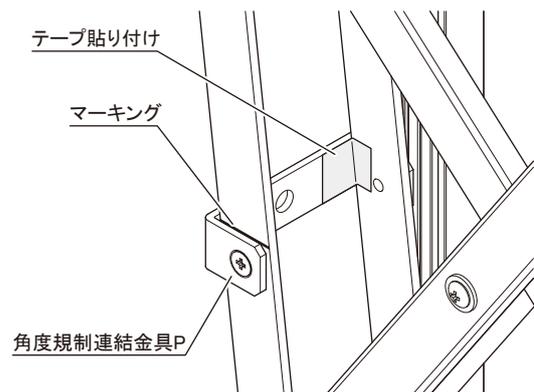
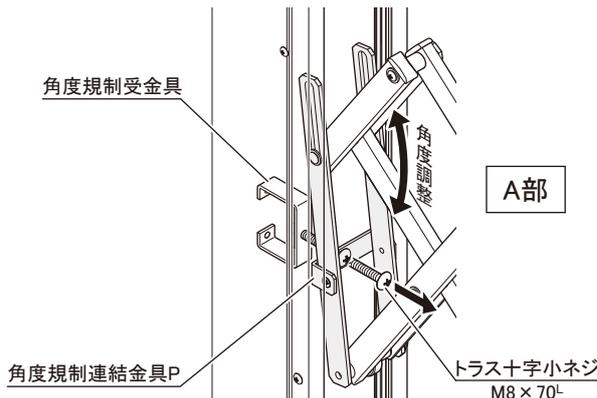


4. キャスターの高さ調整
 - 4-1. 前後方向に水勾配がある場合は、キャスターが浮かないように高さ調整を行ってください。下方向に20mmまで調整が可能です。

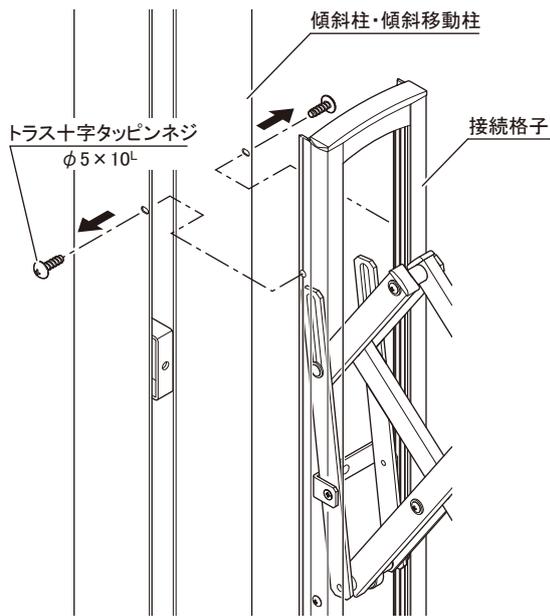


5. 据付図A部固定

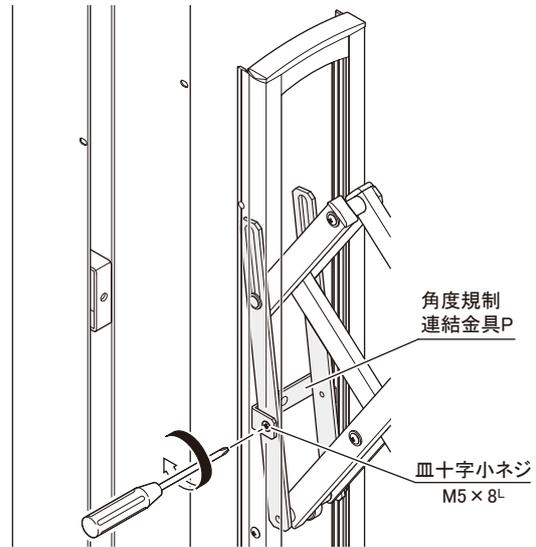
- 5-1. トラス十字小ネジ(M8×70^L)を角度規制受金具と角度規制連結金具Pにさしこみ、角度規制連結金具Pの角度を調整します。角度連結金具Pの角度調整が完了した位置でマーキング(水性ペン)やテープを貼り付けてください。角度調整後一旦トラス十字小ネジを金具から取り外してください。



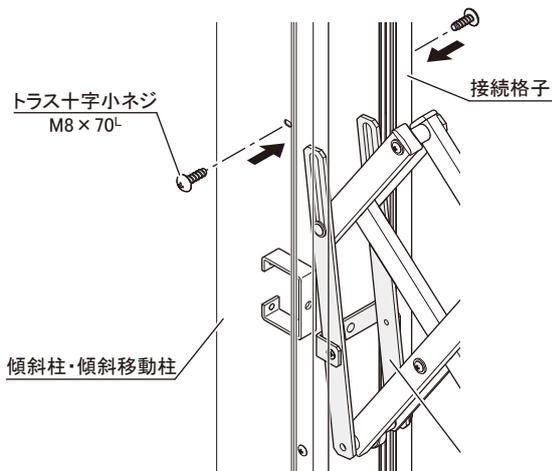
5-2. トラス十字タッピンネジ(φ5×10^L)を取りはずし、傾斜柱・傾斜移動柱から接続格子を取りはずしてください。



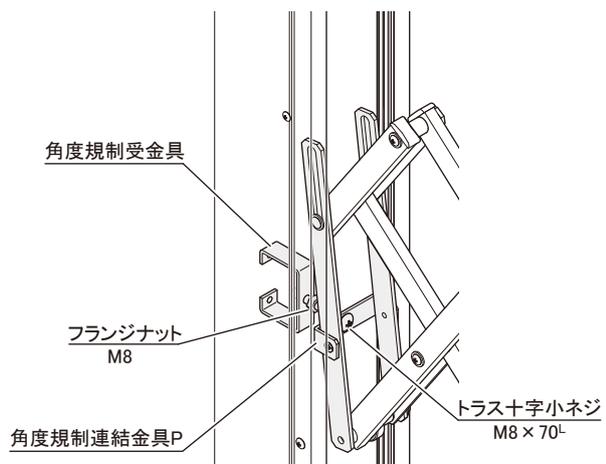
5-3. 5-1でマーキングした位置に角度規制連結金具Pを合わせてサラ十字小ネジ(M5×8L)で本締めしてください。本締め完了後にマーキングを消し、貼り付けていたテープをはがしてください。



5-4. 5-2で取りはずした接続格子を傾斜柱・傾斜移動柱にトラス十字タッピンネジ(M5×10^L)で取りつけてください。

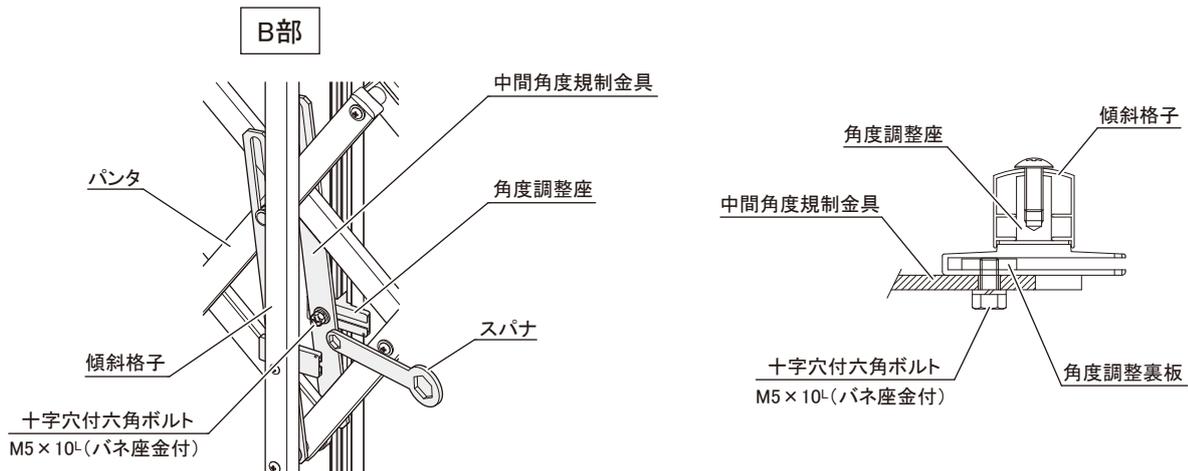


5-5. トラス十字小ネジ(M8×70^L)を角度規制受金具に取りつけてください。



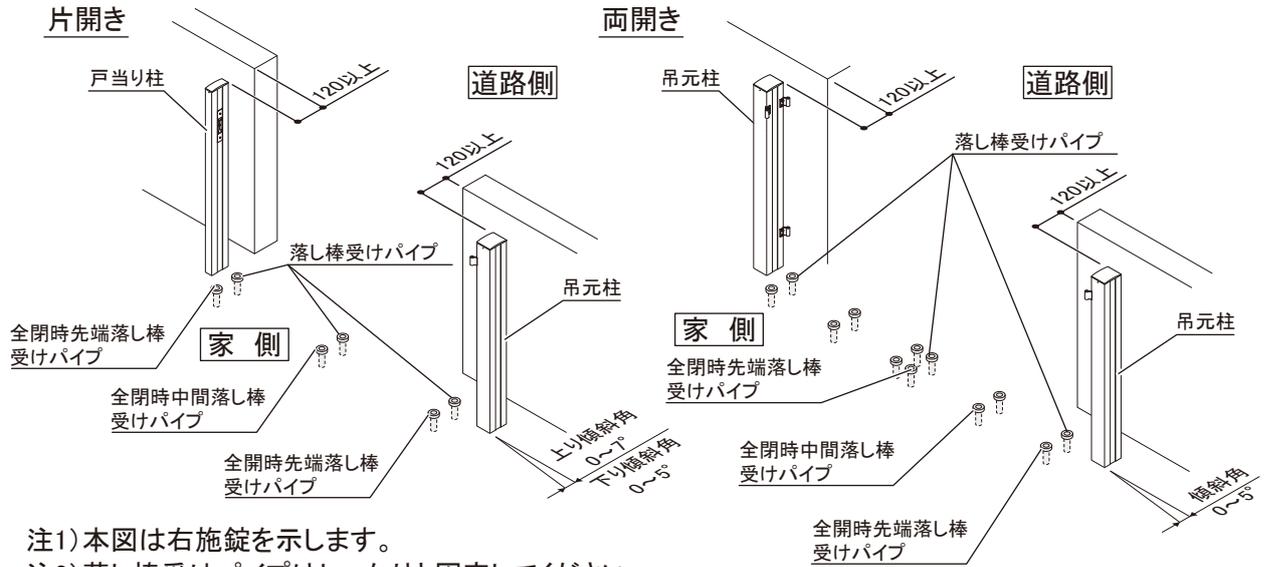
6. 据付図B部固定

6-1. 傾斜格子の垂直を確認しながらスパナで十字穴付六角ボルト(M5×10^L)を本締めして、固定してください。



8 落とし棒受けパイプの埋設位置

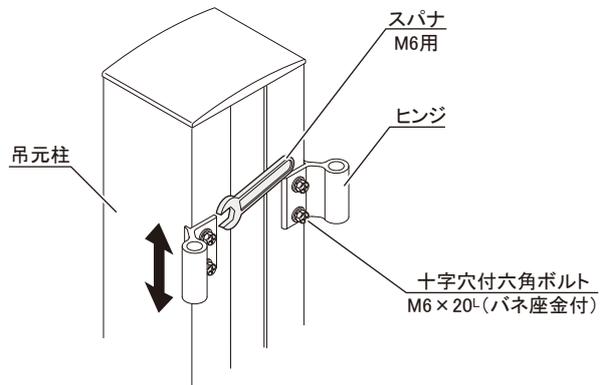
1. 落とし棒受けパイプは、門扉を全閉した時の先端落とし棒、中間落とし棒の位置および全開した時の先端落とし棒の位置に合わせて埋設してください。(サイズによって落とし棒受けパイプの埋設個数は異なります。)



- 注1) 本図は右施錠を示します。
 注2) 落とし棒受けパイプはしっかりと固定してください。
 注3) 落とし棒受けパイプ内は定期的に掃除してください。

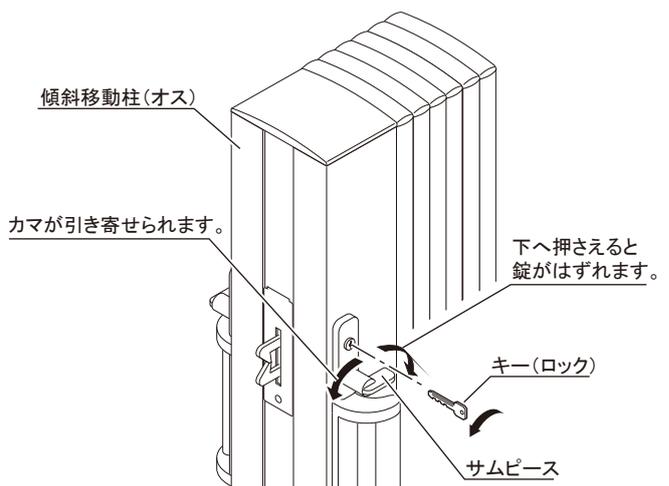
ヒンジの調整

1. 門扉本体を全閉、全開を繰り返し、中間部のキャスターが浮かないよう吊元柱のヒンジを調整してください。



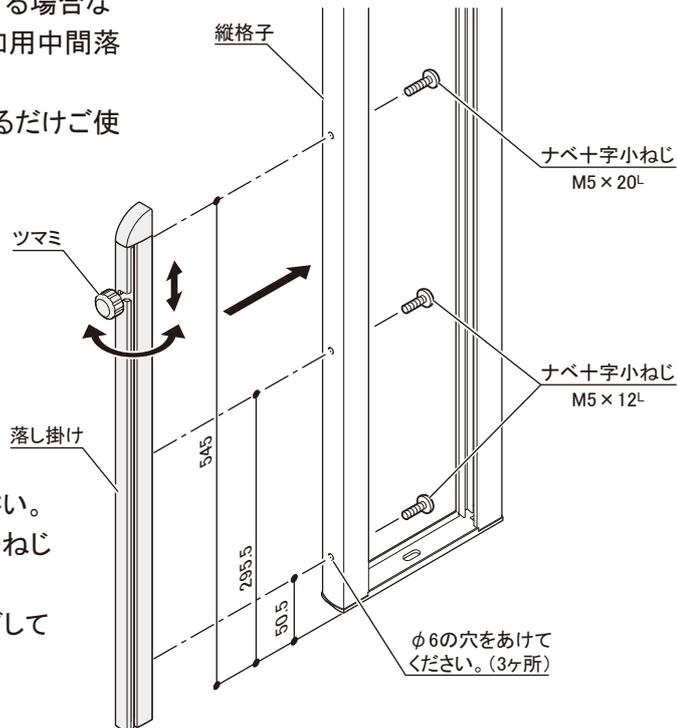
錠金具の操作方法

1. 傾斜移動柱(オス)と傾斜移動柱(メス)、または傾斜移動柱(オス)と戸当り柱を合わせて施錠してください。サムピースを前方に180°回しますと柱同士が引き寄せられガタツキが少なくなります。施錠時はなるべく引き寄せ操作を行ってください。
2. 扉を開くときはサムピースを押さえた状態で引手を引いてください。
3. 道路側はシリンダーキー、家側はキー穴プラグになっています。いずれもキー穴にキーを差し込み、90°回してください。



オプション品のご案内

1. 風の強い地域、また風の通り道等に使用する場合などはオプション部品で後付けできる01:追加用中間落とし棒をご用意しています。
より確実な本体固定ができますので、できるだけご使用いただけるようお願いいたします。



- ツマミをゆるめて90°振り上下に動かしてください。
 - 落とし棒を固定したい位置で、落とし棒ツマミをねじ込んでください。
- 注) 本体を動かすときは、必ずもとの位置にもどしてください。破損の原因になります。

お客様へ...

■ 使用上の注意事項(お願い)

ニューハピネスHGをお買いあげいただきありがとうございました。

いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 施工者より渡されました取付・取扱説明書は、大切に保管してください。
2. この商品はアルミ製ですが、いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
3. キャスターの走行をよりスムーズにするため、回転部の車軸に適時注油してください。
ただし、錠部品には注油しないでください。ホコリが付着し、作動性が悪化します。
4. キャスターが走行する床面および落とし棒受けパイプに、ゴミ・土砂・雨水がたまらないように定期的に掃除をしてください。
5. 扉についている落とし棒は、扉を開けた時及び閉めた時に必ずセットしてください。
6. 子供などのいたずらで、扉に乗って走行させるなど、無理な使い方をしますと故障の原因ともなりますのでご注意ください。

使用上の特記事項

1. 錠金具はシリンダーキー付です。キーを紛失しないようご注意ください。
もし紛失した場合はシリンダーの交換となります。
2. 風の強い日には開閉途中で放置せず、開いた状態にして落とし棒をセットし、ロープ等で扉を固定し、使用しないでください。
3. 開閉を行う場合に危険性、障害物がないことを確認してください。

● 改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。